※令和３年度以前入学生用

学校番号	２１８

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ｂ	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	新編「古典Ｂ」　（東京書籍）						
副教材等	プレミアムカラー国語便覧（数研出版）、新精選古典文法（東京書籍）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・音読を通じて日本と中国の古典文学に親しみましょう。
・さまざまなジャンルの作品に親しむとともに、正しく内容や、登場人物の心情等を理解するために語彙力や古典文法の知識をしっかりと身に付けてください。
・作品に描かれた人物の行動や心理、考えを読解し、人の生き方を考えてみましょう。
・文学史や昔の人の生活を学び、時代のあり方と生活のつながりについて考えましょう。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

・歴史的仮名遣いに慣れ、スムーズに朗読できる。
・漢文の訓読ができている。また、書き下しができている。
・本文を単語に分け、意味を取り、話の内容が理解できている。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・さまざまなスタイルの文章に関心を持ち、国語を尊重する態度が身についている。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	古文や漢文を、声を出して読む。文章を的確に読み取り、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート、等）	記述の確認及び分析（ノート、ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準				評価方法
			a	d	e		
一学期	随筆を味わう	枕草子 「ありがたきもの」 「中納言参り給ひて」	○	◎	○	a: 主張を的確に把握できている。 d:言葉の意味を考えながら音読ができる。登場人物の心情を読み取れている。 e:文法事項を理解し、現代語訳ができているか。	a d e 授業での観察、確認テスト、ワークシート、定期考査
	中国の思想	孟子「不忍人之心」 荀子「人之性悪」	○	◎	○	a:両者の主張について自身の考えを述べることができる。 d:両者の論旨を把握できている。 e: 訓読のきまりを身に付けている。	a d e 授業での観察、ワークシート、定期考査
二学期	歴史物語を読む	大鏡 「道長、伊周の競射」	○	◎	○	a:主な登場人物や物語の展開を把握できている。 d:言葉の意味を考えながら音読ができる。登場人物の心情を読み取れている。 e:助詞、助動詞を理解している。	a d e 授業での観察、ワークシート、定期考査
	物語を味わう	源氏物語 「若紫」	○	◎	○	a:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読もうとしている。 d:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読みとることができている。 e:文法事項を理解し、現代語訳ができているか。	a d e 授業での観察、ワークシート、定期考査
三学期	近世の紀行	奥の細道 「漂泊の思い」 「旅立ち」	◎	○	○	a:主張を的確に把握できている。 d:言葉の意味を考えながら音読ができる。登場人物の心情を読み取れている。 e: 近世独特の表現を理解している。	a d e 授業での観察、ワークシート（原稿用紙などを含む）、定期考査